

第19回

JIHS 国際感染症 フォーラム 2026

 **1.16** [FRI]
15:00 - 17:30

【開催形式】ハイブリッド（会場＋オンライン）

会場：日本橋ホール | 定員 100名

東京都中央区日本橋二丁目5番1号
日本橋高島屋三井ビルディング 9階

オンライン：Zoom

【言語】日本語／英語
同時通訳あり

感染症とがん —新たな地平を切り開く—

第19回 JIHS 国際感染症フォーラムは、「感染症とがん」をテーマに最新の知見を皆様と整理します。

また、東南アジアにおける医療状況や課題にも触れることで、新たな予防薬や診断薬、治療薬の開発および既存品を含めた海外での臨床試験に対する興味を高めたいと思っています。

皆様のご参加をお待ちしております。



参加登録



参加方法：事前申込
[参加費無料]

プログラム

開会挨拶

JIHS創設1年を迎えるにあたって
—開会の挨拶にかえて—

國土 典宏 | 国立健康危機管理研究機構

報告

ARISEの活動レビューと今後の展望

ムチャンガ・シファ・マリ・ジョウエレ
国立健康危機管理研究機構

講演 1

座長 | 杉浦 互 | 国立健康危機管理研究機構

インドネシアにおける子宮頸がん予防プログラム
—効果、展望、研究開発のニーズ—

トーフアン・ウィディア・ウタミ
チプト・マンガクスモ病院 | インドネシア

講演 2

座長 | 中村 健一 | 国立がん研究センター中央病院

腸内細菌由来コリバクチン毒素による大腸発がん

柴田 龍弘 | 東京大学医学研究所

講演 3

座長 | 脇田 隆字 | 国立健康危機管理研究機構

慢性B型肝炎ウイルス感染患者における
肝細胞がんの予防と治療

高 嘉宏 | 国立台湾大学病院 | 台湾

閉会挨拶

宮崎 英世 | 国立健康危機管理研究機構

*会場でご参加の方は、フォーラム終了後に登壇者を交えた意見交換会の場を30分間設けております。ぜひご参加ください。

*オンラインからお申込みができない場合は、JIHS国際感染症フォーラム事務局までご連絡下さい。

【主催】国立健康危機管理研究機構（JIHS） 【協賛】国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）

【お問合せ】 JIHS国際感染症フォーラム事務局 | 国立健康危機管理研究機構 臨床研究センター
インターナショナルトライアル部 | 〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1 | Email: jihs-gidf@piic-inc.com

